コミュニティ・スクールだより

つながれ保護者同士の輪!先輩との輪!

保護者同士をつなげる場作りの会である竜 北西部小の「かたらん会」と、竜北東小の 「にこにこくらぶ」で、クリスマス前にリー ス作りをしながら交流する場を設定しました。 子どもの話題などで会話も弾み、終始笑顔 で楽しいひとときを過ごされていました。



▲リース作りをしながら保護者同士で交流

また、竜北中と氷川中の受験生に対して、 高校生から社会人の地域の先輩が、これまで 体験したことや夢に向かって頑張っている事 などを話していただきました。今後も出会い を大切に、笑顔がたくさんあふれる素敵なつ ながりが広がるよう取り組んでいきます。



▲「ようこそ先輩」で受験生にエールを送る卒業生

問 氷川町小中学校コミュニティ・スクール連携協議会事務局(学校教育課内) ☎0965-52-5859

めざせ合格!面接練習をサポート

竜北中と氷川中では、3年生の高校受験に 向けて、CS委員さんや地域の人にお願いし て面接練習をサポートしました。面接練習で は、志望動機や自分の将来のこと、中学校で 頑張ったことなどを自分の言葉で伝えること を練習し、面接を受ける上での細かい注意点 などをアドバイスしました。



▲面接指導の様子

問 氷川町地域学校協働本部(生涯学習課内)

雅楽に触れる

宮原小と竜北西部小の6年生が、音楽の授 業で雅楽を体験しました。日本古来から伝わ る笙、篳篥、龍笛、太鼓などの音色を雅鏡会 の皆さんから聴かせてもらいました。子ども たちは、荘厳な音色に合わせて「ふるさと」 を歌いました。また、雅楽の歴史や各楽器に ついて話を聞き、知識を深めました。



▲雅楽の音色で癒されます

250965-52-5860

ありがとう 地域の先生

3年生が | 月の書き初め展の作品づくりをする中 で、地域学校協働活動推進員の三枝さんのお世話 により、校区にお住まいの森さんと中島さんに指 導をお手伝いしていただきました。

初めて使う小型条幅の使い方や筆の動かし方な ど分かりやすく教えてもらい、書き初め展への意





Didn't give up until the end ~最後まであきらめなかった持久走大会~

12月10日は持久走大会でした。最高の天気に恵 まれた中で、笛と同時に走り出す子どもたち、と てもかっこよかったです。民生委員の皆さんには、 練習の時から安全確保のご協力をいただき、本当 にありがとうございました。日々、地域の皆さん に支えられ、子どもたちの成長していく様子が見 受けられます。心より感謝いたします。



CS 委員さんによる門松づくり

12月16日にCS委員さんによる「門松づくり」が行 われました。立神地区から切り出した大きな竹、 ゴザや葉ぼたん、松、南天など色々な材料を持ち 寄っていただき、立派な門松ができました。

子どもたちも門松作りの様子を見学し、その由 来なども知るなかで、門松の風格ある佇まいに気 持ちも引き締まったようでした。



氷川っ子

スクールニュース

各校の「氷川っ子」の取り組みを紹介します。

ようこそ先輩~学校運営協議会の取り組み~ 竜北 中



今年度、竜北中の学校運営協議会(以下CS)では、 人生の先輩であるCS委員が、中学生に対して思いを伝 える「ようこそ先輩」の取り組みを始めました。

12月15日には、古閑靖章委員(中大野)が、自分の 体験をふまえ「どこの高校・大学へ行くかではなく、 行った先で何をするかが明確ではないと無駄な時間を 送ることになる」という話をされました。

進路選択を間近に控えた3年生が、真剣な眼差しで 話を聞く姿が印象的でした。



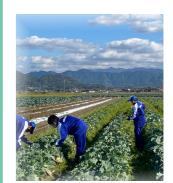
今年の集大成!そして令和5年度へ!



12月も合唱コンクールや人権集会、熊本高専の出 前理科授業など、多くの学びがありました。

|年生は、地域の農家さんと地域学校協働活動推進 員さんのご協力により、農業体験活動を行いました。 また、2年生の修学旅行では、日ごろ味わえない我 が国の文化や歴史について学び、広島県での平和学習 では、「戦争は絶対にしない」決意を強く持ちました。

地域や保護者の皆さん、大変お世話になりました。





17 広報ひかわ 2023 年 2 月号 Hikawa Town Public Relations 16